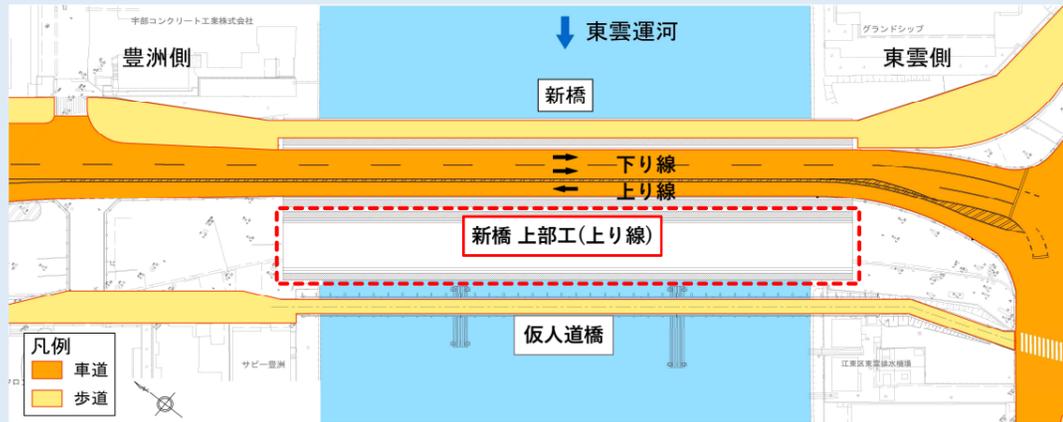


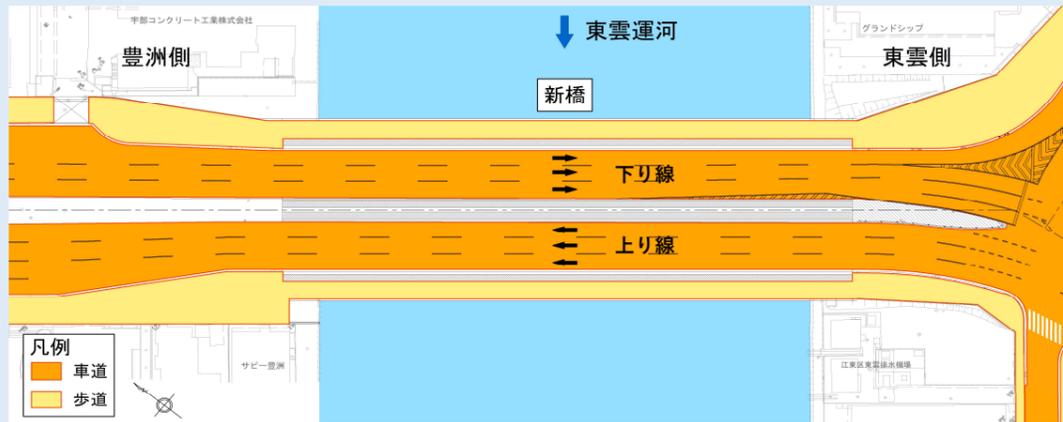
Step4

- ・新設した下り線に交通を切り替えます。(仮人道橋は撤去)
- ・上り線の現橋を撤去した後に、新橋上部工を構築します。



Step5

- ・車線規制を解除し6車線交通に戻します。
- ・新しい橋が完成します。



都道日比谷豊洲埠頭東雲町線 (第304号)

東雲橋架替事業



04 Shinonome Bridge

今後のスケジュール

| 項目 | 年度 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 | 2027年 | 2028年 | 2029年 | 2030年 | 2031年 |
|----------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 令和8年 | 令和9年 | 令和10年 | 令和11年 | 令和12年 | 令和13年 |
| 工事【仮人道橋】 | | → | | | | | | | | | | |
| 工事【本設橋】 | | | → | | | | | | | | | |

※本スケジュールは2022年3月時点の予定です。

■お問い合わせ

東京都 第五建設事務所 工事課

〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩一丁目14番11号

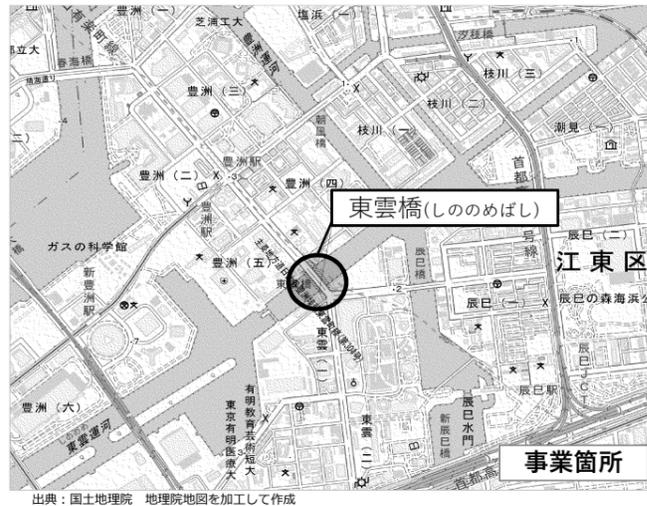
●事業全般に関すること 橋りょう設計担当 TEL 03-3692-4454

●工事に関すること 橋りょう工事担当 TEL 03-3692-4516

事業概要

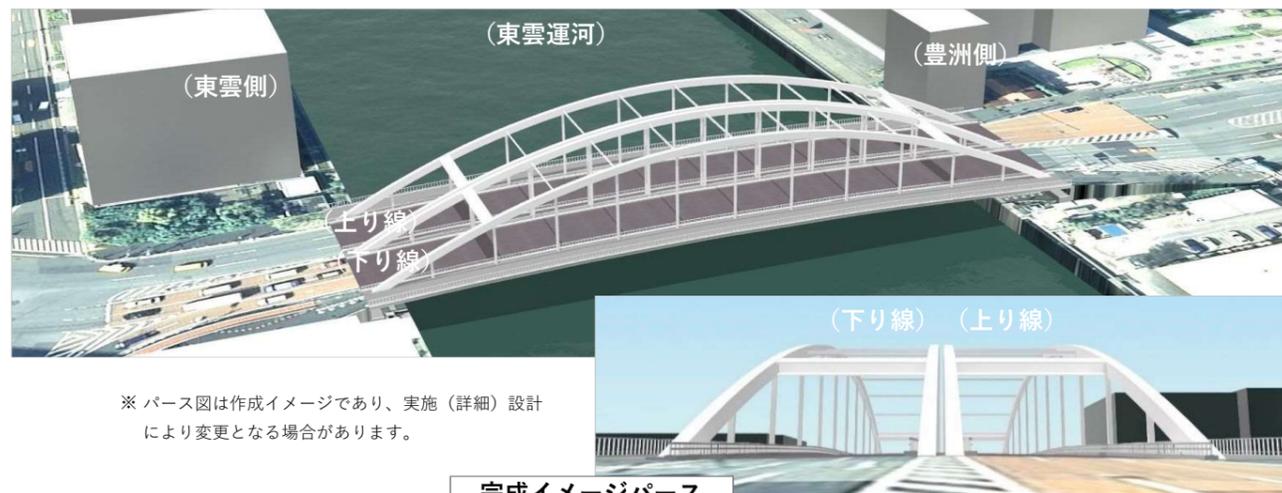
東雲橋は、昭和41年に建設されて以来56年余りが経過しており、橋体の損傷が著しく、また海水の影響を受ける運河にあるため、塩害による劣化も進行しています。更に今後発生する可能性が高い首都直下地震等の大規模地震に対して、十分な耐震性を確保する必要があります。

これらの課題を解消するため、これまで補修・補強工事を実施してきましたが、平成24年に架替えが決定され、令和3年度より東雲橋を架替える工事（仮人道橋設置）に着手します。



完成後のイメージ

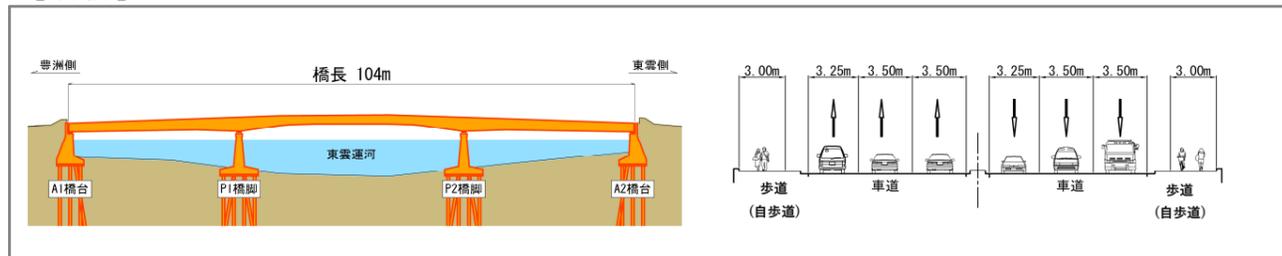
新しい橋は、東雲運河を1スパン（単径間）で跨ぐ鋼製のアーチ橋となります。橋長は現在の104mから119mになる予定です。また、橋梁部の歩行者・自転車空間は幅3mから4mに広げる計画としています。



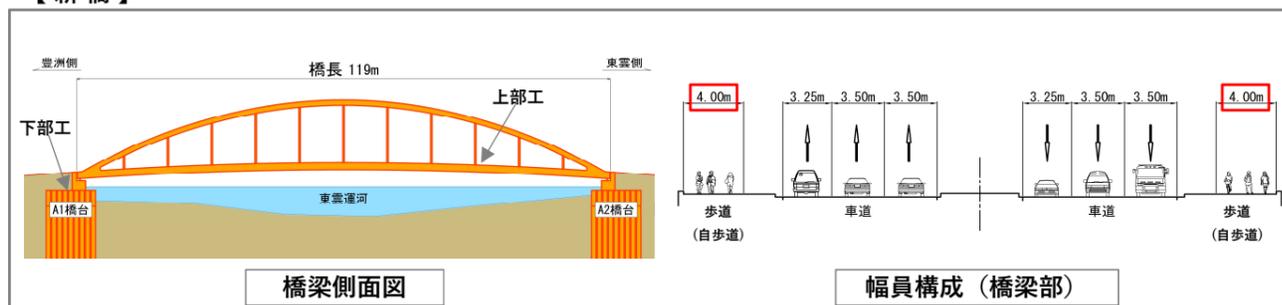
※ パース図は作成イメージであり、実施（詳細）設計により変更となる場合があります。

完成イメージパース

【現橋】



【新橋】



橋梁側面図

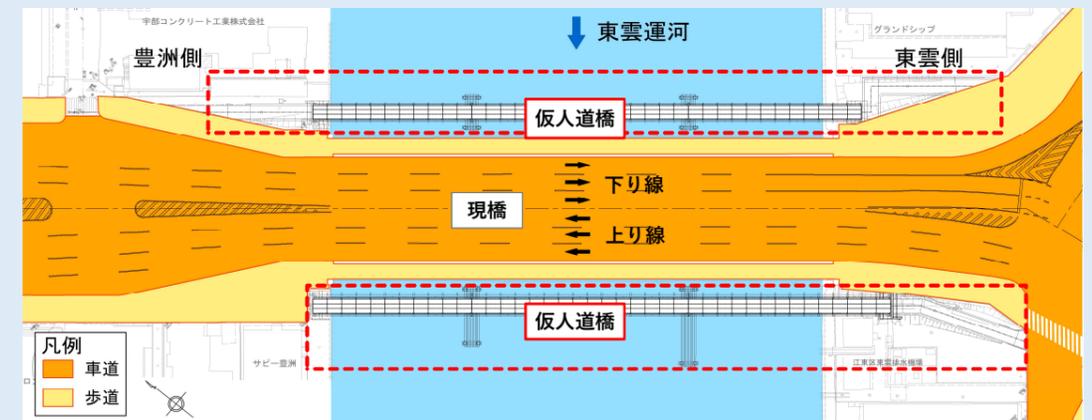
幅員構成 (橋梁部)

施工の手順

新しい橋は、現況の6車線交通（上り線：3車線・下り線：3車線）を3車線（上り線：1車線・下り線：2車線）に規制したうえで、分割して施工します。架替える前には現橋の両側に歩行者等を迂回させるための仮設の人道橋を設置します。

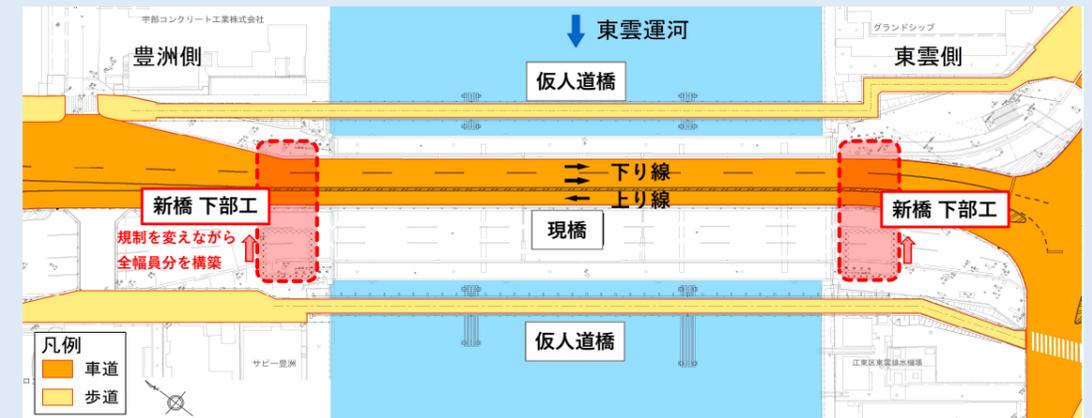
Step1

・現橋の両側に仮人道橋を設置します。



Step2

・歩道交通を現橋から仮人道橋に切り替えます。
・新橋下部工を構築します。（車線を規制しながら全幅員分を分割施工）



Step3

・車道交通を現橋上り線に切り替えます。
・下り線の現橋を撤去した後に、新橋上部工を構築します。

